



◆長野県教育の現状と課題
問 市の教育委員会が願う児童生徒の学力の実態は。
(務台)

答 生きぬく力と学力向上を教育目標に、家庭・学校とも努力していく。



漆器のはして楽しい給食

◆給食費の公会計化実施を
問 今後の子ども手当の方が見えてきた。給食費の無料化は無理でも、公会計化だけでも実施する条件ができたのではないか。
(柴田)

答 子ども手当だから給食費への充当が可能であれば、来年4月から給食費の公会計化を実施したい。

◆漆器の箸を給食に

問 今年度購入した40膳の漆器の箸を、1校につき1学級だけでなく、高学年以上全員が使用できないか。
(宮田)

答 できるだけ多く使っても



らえるように配慮する。

問 塗り箸を市内の全小中学校に導入出来ないか。
(宮田)

答 来年度予算にあげていきたい。

◆子どもの体力向上を

問 全国体力テスト結果をふまえた県・市の対策は。
(丸山)

答 平成22年度の調査結果は、長野県の小中学校男女とも総合得点で全国平均を下回った。県は「一校一運動」を入れた体力向上プラン策定を全小中学校に働きかけ、本市も積極的に取り組んでいる。



小学校の運動会

市民の健康増進のために



◆AEDについて

問 貸し出すAED機はあるのか、また実績は。
(五味)

答 貸出機は3台配置し、地区の防災訓練等に貸し出しを行っている。実績については平成21年度7件、22年度14件本年度今現在13件と、貸し出し件数は伸びてきている。今後、制度の周知などのPRをしながら、市民の安全・安心の確保に努めていく。

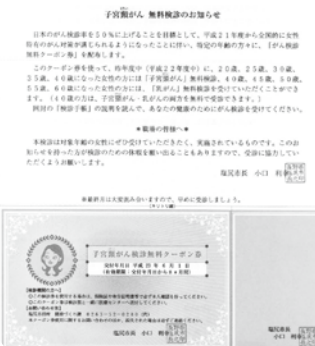
◆国保会計の将来推計作成

問 基金がなくなってしまうので、決算ベースで平成20年には約1億7千万円、21年には約1億9千万円、22年には約2億2千万円が一般会計から国保会計へ繰り入れられ、23年予



AED Automated External Defibrillator 自動体外式除細動器

HEARTSTART DEFIBRILLATOR 緊急時以外、使用禁止



子宮頸がん検診無料クーポン

算では約2億円が盛り込まれている。平成20年6月の一般質問でも提案した、人口予測や過去のデータをもとにシミュレーションを作成し、国保会計の将来的な推計を保険者のみならず、市民に示した上で安定的な運営を目指していくべきではないか。
(金子)

◆がん検診の推進を

問 女性特有のがん検診、無料クーポンの効果は。
(山口)

答 約2割増となり受診率向上につながった。

問 検診が有効な大腸がん・胃がんの無料クーポンは有効。更なる取り組みを。
(山口)